

Hello!
NEW

新居浜



第六次

新居浜市長期総合計画（案）（2021 → 2030）への意見を募集します

長期総合計画とは、市の最上位計画であり、「これからの新居浜市をどのようにつくっていくのか」という、まちづくりの指針となるものです。計画は、「基本構想(将来都市像や目標人口)」「基本計画(施策)」「実施計画」の3層で構成されています。今回、策定した計画(案)を公表し、皆さんの意見を募集します。

パブリックコメント（意見募集）について

9/15

10/15

- **公表場所** 市役所本庁舎（1階 総合案内、3階 行政資料室、3階 総合政策課）、各支所、各公民館、総合福祉センター、ウイメンズプラザ、市ホームページ
- **意見提出方法** 様式（自由）、住所、氏名、計画（案）に関する意見を記入のうえ、郵送、FAX、電子メールで総合政策課まで提出（提出期限 **10月15日**Ⓣ）
- **提出先** 〒792-8585 一宮町一丁目5番1号
総合政策課（☎ 65-1210、☎ 65-1216） ✉ seisaku@city.niihama.lg.jp

長期総合計画の詳細はこちら →



人口減少問題の克服に向けて

第一期新居浜市総合戦略の総括を行いました

地方創生推進課 ☎ 65・1238 ☎ 65・1218

人

人口減少問題を克服し、持続的発展を図るため、平成27年度に策定した新居浜市総合戦略。令和元年度で第一期の計画期間が終了したため、5年間の取り組みについて評価を行いました。

平成27年度に国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）の日本の地域別将来人口推計を基に試算した2060年の本市の人口は7万4千997人。この数値を基に、本市では2060年に維持すべき目標人口を9万人に決めました。

そして、昨年度新たに社人研が公表した平成30年度推計値を基に2060年の人口を試算したところ、8万6千326人となり、平成27年度と比較すると人口減少幅が小さくなりました。

これは第一期総合戦略をはじめとした取り組みの成果であり、今後の継続的な取り組みで将来の目標達成につながっています。

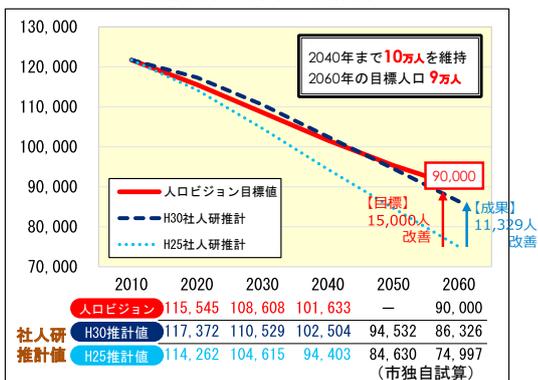
くと考えています。

一方、出生数の減少や進学などで市外転出した若者が帰ってきていない状態が続いています。今後も気を緩めることなく、第二期総合戦略の着実かつ効果的な推進を図り、目標達成に向けた取り組みを進めていきます。

※詳細は市HPからご確認ください。



新居浜市の将来人口推計



計画の主な特徴

- 1 市の取り組みと「SDGs※」の関係を分かりやすく整理



※ SDGs… 国連の持続可能な開発のための国際目標です。17のグローバル目標と169のターゲット（達成基準）からなります。

- 2 市の取り組みを分かりやすくイメージできるようにイラスト・写真を多用（概要版はマンガ）

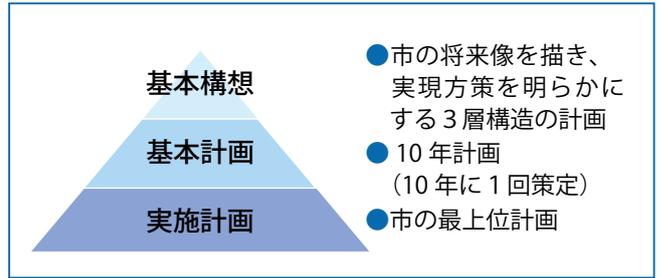


- 3 ウィズコロナ・アフターコロナの時代を見据え、テレワークなど「新しい生活様式」への対応を明記

- 4 市の最重要課題は「人口減少問題」「新居浜市総合戦略」が重点プロジェクト
新居浜市総合戦略とは「長期総合計画」に位置付けられた事業のうち、人口減少問題への対応策をまとめた戦略です。

全体像・将来都市像・目標人口

計画の全体像



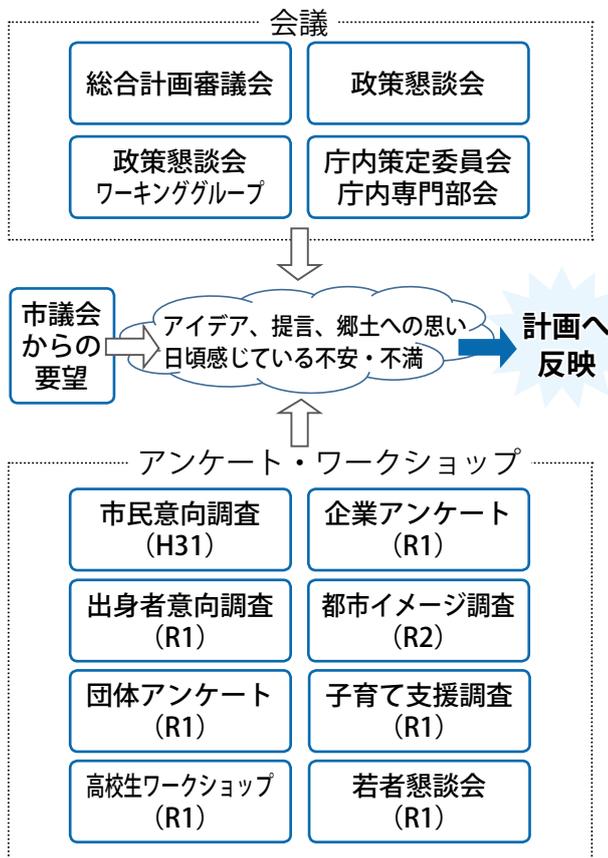
将来都市像

— 豊かな心で幸せつむぐ —
人が輝く あかがねのまち にいはま

目標人口



計画の策定体制



現計画（五次）からの主な変更点

市の取り組みを分かりやすく分類！

- （五次）：所管課の担当施策ごとに市の取り組みを分類（例）「子ども」に関する施策でも、教育分野と福祉分野に分けて記載
- （六次）：市役所の組織単位ではなく、市民にとって分かりやすい分類に変更（例）「子ども」に関する施策は、まとめて掲載

目指す成果・10年後の目標を明確に！

- （五次）：「活動指標」、「成果指標」をそれぞれに設定
- （六次）：「成果指標」のみを設定。事業の成果に焦点を当てることで、施策ごとの市の目標をより明確に

新居浜市の特性を詳細に分析！

- （五次）：財政状況のみ類似都市と比較
- （六次）：約90項目の指標について類似都市と比較・特性を整理

「取り組み方針」などは箇条書きで、より読みやすく！